

【短報】エンマムシ亜科8種の分布について

エンマムシ亜科8種の分布について報告する。

1. インドナガエンマムシ *Platylister atratum* (Erichson)

3 exs., 沖縄県石垣島野底マーペー, 5. III. 2007, 田中勇採集.

本邦では, 伊豆諸島 三宅島, 八丈島. (平野, 1988), 九州, 屋久島, トカラ中之島, 奄美大島, 徳之島, 沖縄島, 竹富島, 波照間島 (Ôhara, 2008) で記録されており, 石垣島からは初記録となる.

2. オニナガエンマムシ *Platylister cambodjense* (Marseul)

2 exs., 沖縄県石垣島富崎観音堂, 8. VI. 2009, 田中勇採集.

本邦では, 九州, 屋久島, トカラ中之島, 奄美大島, 沖縄島 (大原, 1996) で記録されている. この個体は翅端に痕跡程度の第6背条がある. 石垣島からは初記録となる.

3. タイワンオオエンマムシ *Nasaltus chinensis* (Quensel)

3 exs., 沖縄県石垣島吉原高嶺牧場, 5. III. 2006, 田

中勇採集.

石垣島産は牧場の乾いた牛糞より採集された. 本種の石垣島, 西表島の記録は既にあるが (Ôhara, 1999), 追加記録として報告する.

4. エンマムシ *Merohister jekeli* (Marseul)

3 exs., 鹿児島県徳之島天城町三京林道, 5. VII. 1985, 筆者採集.

沖縄生物学会 (2002) には, 北海道, 本州, 佐渡島, 伊豆諸島, 四国, 隠岐諸島, 九州, 対馬, 壱岐島, 奄美大島, 沖縄島, 西表島, 石垣島, 台湾, 蘭嶼, 中国, 朝鮮半島, 済州島, インド, フィリピン, ロシア極東部, サハリン, 千島が記録されている. 徳之島産は初記録である.

5. アイヌエンマムシ *Merohister aino* (Lewis)

1 ex., 兵庫県養父市大屋町坂の谷, 26. VII. 1995, 岡崎国男採集.

北海道, 本州 (青森県, 岩手県, 福島県, 栃木県, 群馬県, 東京都) に分布し, 鳥類などの巣に依存するためか採集例はごく少ない (亀澤, 2012). 兵庫県の記録は本州最西端の記録と思われる. 前頭条は中央で途切れ, 内側に粗点刻をもつ (大原, 1996) が本種の特徴である.

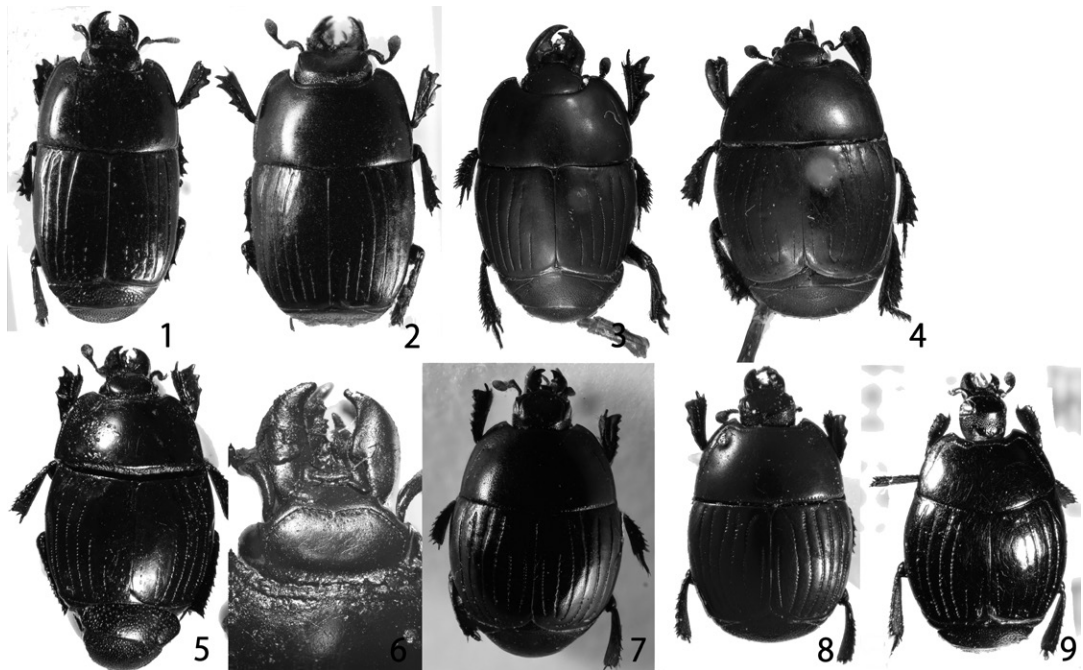


図1-9. エンマムシ亜科8種. 1, インドナガエンマムシ (石垣島産); 2, オニナガエンマムシ (石垣島産); 3, タイワンオオエンマムシ (石垣島産); 4, エンマムシ (徳之島産); 5-6, アイヌエンマムシ (5, 兵庫県産全形; 6, 前頭条の途切れと点刻); 7, スジマガリエンマムシ (伊平屋島産); 8, ムナクボエンマムシ (伊平屋島産); 9, コエンマムシ (屋久島産).

6. スジマガリエンマムシ *Atholus coelestis* (Marseul)
4exs., 沖縄県伊平屋島腰岳, 27. VI. 1993, 筆者採集.
沖縄生物学会 (2002) には, 慶良間諸島 (座間味島), 宮古諸島 (多良間島), 石垣島, 西表島, 与那国島, 中国, インドシナ, インド, スリランカ, ジャワ, スラウェシが分布地として記録されている. 伊平屋島産は林道に掛けた, 園芸肥料用油かすのトラップに入っていた. 伊平屋島産は初記録となる.

7. ムナクボエンマムシ *Atholus depistor* (Marseul)
1ex., 沖縄県伊平屋島田名 (だな), 16. V. 2008, 田中勇採集.
沖縄生物学会 (2002) には, 北海道, 本州, 小笠原諸島 (父島), 四国, 九州, 屋久島, 沖縄島, 慶良間諸島 (座間味島), 石垣島, 西表島, 台湾, 中国, 朝鮮半島, ロシア極東部が分布地として記録されている. 伊平屋島産は初記録となる.

8. コエンマムシ *Margarinotus niponicus* (Lewis)
2exs., 鹿児島県屋久島安房松峯大橋, 15. VII. 1991, 筆者採集.
多数, 鹿児島県屋久島尾之間, 18-23. VII. 2002, 筆者採集.
北海道, 本州, 四国, 九州, 対馬, 南西諸島, 台湾,

中国, 韓国, ハバロフスク州, 沿海州と広く分布し, エンマムシ類中最も普通の種 (大原, 1997). 屋久島ではエンマコガネ類と共に, 牛糞のトラップより多数得られた. 屋久島産は新記録となる.

大原昌宏博士と吉富博之博士には全面的にご教示を頂いた. ここにあらためてお礼を申し上げる. また, エンマムシ類の標本を快く見せてくださった田中勇氏に感謝する.

引用文献

- 平野幸彦, 1988. インドナガエンマムシ八丈島の記録. 月刊むし, (211): 37.
大原昌宏, 1996. 日本産エンマムシ上科概説 III. 甲虫ニュース, (115): 1-6.
大原昌宏, 1996. 日本産エンマムシ上科概説 IV. 甲虫ニュース, (116): 7-10.
大原昌宏, 1997. 日本産エンマムシ上科概説 V. 甲虫ニュース, (118): 1-5.
沖縄生物学会, 2002. 琉球列島産昆虫目録 増補改訂版. 沖縄生物学会.
亀澤 洋, 2012. 奥多摩でアイヌエンマムシを採集. さやばね, (5): 51-52.
Ôhara, M., 2008. New records of the genus *Platysoma* (Coleoptera, Histeridae) from the Ryukyus, Japan. Elytra, Tokyo, 36 (1): 225-226.
Ôhara, M., 1999. A revision of the superfamily Histeroidea of Japan (Coleoptera). Supplementum 1. Insecta matsumura, new series, (55): 75-132.

(田中 稔 663-8002 西宮市一里山町 19-18)

定期購読のご案内

月刊むし

B5判, 56~80頁 毎月20日発売
定価1260円 (送料100円)

「月刊むし」は, 1971年3月に創刊された昆虫専門の月刊雑誌で, 30年以上続けて発行されています。過去のバックナンバーの内容はむし社HPをご覧ください。
<http://homepage2.nifty.com/mushi-sha/>



543号 (2016年6月号)

- 日本初記録のシラタカハムシについて
- インド北東部産ミヤマクワガタ属の2新種とフタマタクワガタ属の2新亜種
- 徳之島から得られた興味深い昆虫
- 東日本産スピロキマワリモドキのこと
- 神奈川県で注目すべきトンボの記録II
- 外来種カラタチトビハムシ (新称)
- 神奈川県で生息が確認されたムネアカハラビロカマキリ
- KIROKU・HOKOKU (11編)

昆虫用品は むし社

検索

「月刊むし」定期予約購読

本誌は一般書店での販売のほか, 定期予約購読も行っております。定期予約の場合, 送料は無料で, 次のように誌代も割引となりますので, ぜひご利用下さい。

6ヶ月予約 定価 7560円 → 7300円
12ヶ月予約 定価 15120円 → 14600円
24ヶ月予約 定価 30240円 → 29200円

お申し込み方法

郵便振替用紙に「月刊むし予約」と明記のうえ, 下記の口座あてにご送金ください。

郵便振替口座 00160-5-159262 むし社
新規お申し込みは, 当月発売分よりとさせていただきます。



月刊むし・昆虫図説シリーズ6 世界のカブトムシ

【上】南北アメリカ大陸編

- ヘラクレスオオカブトは10頁のカラープレートで変異を細かく紹介。
- 同定の難しいタテヅノカブト属は30種のうち27種を図示。

著者: 清水輝彦

A4判 124頁 (48カラー頁)

定価 8,424円 [送料サービス]

むし社

〒164-0001 東京都中野区中野 2-23-1-209

Tel. 03-3383-1461~1462

Fax. 03-3383-1467